

令和5年度
平和学習会の実施内容

阿部 純子



主なテーマ

手作り紙芝居『ヒロシマの火』を観て、戦争、原爆の悲惨さについて考え、みんなでお話し合う

講話内容

- ・紙芝居『ヒロシマの火』（原爆投下から数日後にヒロシマの火を見つけ、それを福岡県星野村に持ち帰り、火を絶やさず守り続けてきた少年の実話）の音読

竹内 よし子



主なテーマ

えひめグローバルネットワークが取り組む、モザンビーク平和支援活動を通じて世界平和の振興について考える

講話内容

- ・子ども兵や環境破壊・食糧難など世界各地での現状と課題
- ・掩体壕の紹介ビデオを鑑賞して戦争の悲惨さを知る

中山 厚



主なテーマ

第二次世界大戦中、松山空襲の体験や大戦後の生活の話をきいて、戦争の悲惨さについて考える

講話内容

- ・第二次世界大戦開戦後、徐々に戦況が悪化し、日本軍の戦いが捨て身の戦いとなり、特攻隊などで多くの人たちが犠牲になった話
- ・戦争によって貧しく我慢が続いた学生時代の様子
- ・松山大空襲の日、兄弟3人で空襲のあった自宅から逃げて助かった話

大西 郁



主なテーマ

第二次世界大戦中の生活や松山空襲の体験をきいて、戦争の悲惨さについて考える

講話内容

- ・昭和20年頃の暮らしや勤労奉仕の話
- ・松山大空襲の日の悲惨な体験
- ・松山大空襲の日の翌日、グラマン戦闘機に遭遇した話

須賀 一成



主なテーマ

第二次世界大戦中、松山空襲の体験や戦争遺児となった話をきいて、戦争の悲惨さについて考える

講話内容

- ・戦争の記憶と戦争で亡くなった父の話
- ・防空壕と松山大空襲の体験
- ・松山大空襲の被害状況について

澤田 剛



主なテーマ

第二次世界大戦中の生活や戦後の生活、松山空襲、掩体壕の話をきいて、戦争の悲惨さについて考える

講話内容

- ・生い立ちと当時の世相の記憶
- ・戦時中の松山について
- ・掩体壕、松山空襲について
- ・小中学校時代の話 ～戦争体験者の先生方から教えられたこと～

正 金郎

主なテーマ

第二次世界大戦中のフィリピンでの戦争の話や地雷処理の話をして、戦争の悲惨さや世界平和について考える

講話内容

- ・松山大空襲について
- ・フィリピンでの戦争について（父の戦死）
- ・戦争のない平和な社会づくりのために



実施一覧

開催日時	実施学校名	学年	参加人数
4月27日	伊台小学校 (五明小と合同)	6年生	62名
5月8日	生石小学校	6年生	172名
5月15日	みどり小学校	6年生	92名
5月17日	姫山小学校	6年生	90名
5月19日	福音小学校	6年生	100名
6月1日	久枝小学校	6年生	129名
6月5日	素鷲小学校	6年生	67名
6月7日	河野小学校	6年生	46名
6月13日	北久米小学校	6年生	95名
6月14日	道後小学校	6年生	130名
6月15日	椿小学校	6年生	154名
6月16日	浅海小学校	5・6年生	9名
6月23日	正岡小学校	5・6年生	20名
7月6日	粟井小学校	6年生	52名
9月8日	北条小学校	6年生	71名
9月13日	潮見小学校	6年生	109名
9月22日	愛媛大学教育学部 附属中学校	3年生	128名
10月5日	高浜中学校	1年生	29名
10月13日	日浦小学校	6年生	6名
1月22日	宮前小学校	6年生	100名